

市長記者会見資料

開催日：令和5年4月12日（水）

14時00分から

- 1 紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト … 1
 - ・初開催 五感で楽しむ ^{いにしえ}古の文化講座
 - ・源氏物語ミュージアム連続講座 『「私」の「光る君」へ』

- 2 新茶・新緑のうじツアーリズム … 8
 - 【参考】令和4年の観光入込客数

- 3 4年ぶりの再開 …11
 - 友好都市カナダ・カムループス市を訪問する中学生を募集

- 4 その他

—紫式部ゆかりのまち宇治魅力発信プロジェクト—

初開催 五感で楽しむ^{いにしえ}古の文化講座

令和5年4月12日
宇治市産業観光部文化スポーツ課
課長 岡部 (0774-20-8724)

「五感で楽しむ」をコンセプトに、年4回、平安時代の文化に触れる体験型講座を開催。誰もが楽しんで参加できる、今につながる文化・歴史を感じることができる講座です。

(1) オリジナル^{ねりこう}煉香づくり [嗅覚]

平安時代にさかんに作られ、『源氏物語』にもたびたび登場する、香炉であたためて香りを楽しむ丸葉状のお香「^{たきもの}薫物」は、現在では「煉香」として知られ、お茶席などでも使われています。



この煉香づくりを通じて、日本のお香の歴史に触れる体験です。

※煉香水ではありません。

■講師 ^{やまだまつこうぼくてん}山田松香木店 (京都市上京区室町通下立売上ル)

江戸時代中期より続く老舗の香木専門店。所在地は平安時代に日本の香り文化が発祥・発展した場所。日本の香り文化を正統に伝承し、天然香料にこだわった香製品を製造販売。幅広い種類の香製品が揃う。聞香や匂袋作りなどの体験も実施している。

- 日時 6月10日(土) 14:00~15:30 (13:30~受付)
- 会場 お茶と宇治のまち歴史公園茶づな 体験室1
- 定員 先着20名(4歳以上対象) ※小学生以下は保護者同伴
- 参加費 500円
- 特典 全員に匂い袋(巾着)をプレゼント!
- 持ち物 お持ち帰り用の袋
- 申込 5月2日(火)~19日(金) 申込フォームから >>>



(2) 平安時代のスイーツ・削り氷^{けずりひ}を食べよう [味覚]

『枕草子』のなかで清少納言が「あてなるもの（上品なもの）」と表現した甘葛^{あまづら}のシロップをかけたかき氷。甘葛煎^{あまづらせん}の再現の模様を紹介した後、甘葛風シロップづくりと試食を行います。



■講師 前川佳代^{まえかわかよ}さん

奈良女子大学大和・紀伊半島学研究所古代学・聖地学研究センター協力研究員。奈良女子大学人間文化研究科博士後期課程修了、博士（文学）。専門は、日本考

古学、日本中世史、日本食文化史。2011年に古代甘味料甘葛煎を再現して以降、古代菓子研究に取り組み、古代スイーツとして再現。各地でワークショップを実施し、歴史を食卓へ「歴食」を勧めている。

2021年にこども向けの『古典がおいしい！平安時代のスイーツ』（共著、かもがわ出版）を出版。その他の著作に『源義経と壇ノ浦』（吉川弘文館、2015年）などがある。

■日時 8月2日（水）

①10:30～12:00（10:00～受付）

②13:30～15:00（13:00～受付）

■会場 生涯学習センター 第2ホール・調理室

■定員 各回先着16名 ※小学生以下は保護者同伴

■参加費 300円

■特典 各回抽選で1名に『古典がおいしい！平安時代のスイーツ』サイン本をプレゼント！

■持ち物 お気に入りの器やスプーン（必要な方のみ）

■申込 7月2日（日）～19日（水）申込フォームから

①10:30～ >>> 

②13:30～ >>> 

(3) 『源氏物語』の雅楽曲—古い楽譜の解説と演奏— [聴覚]

『源氏物語』は、さまざまな場面で雅楽を奏でる登場人物たちを描いています。紫式部は、登場人物の内面をすべて文章にするのではなく、曲名、調性、楽器、曲調、旋律の動きなどに、キャラクターの性格・心情・思惑などを代弁させているのです。



では、平安時代の雅楽はどのような音楽なのでしょう。古い楽譜・音楽書の解説によって蘇る雅楽を聴きながら、物語の演奏場面を味わってみましょう。

■講師 田^{たくわさとし}鋏智志 さん

1974年、鳥取県生まれ。

2002年、大阪芸術大学大学院芸術文化研究科博士後期課程修了。

2010年より京都市立芸術大学日本伝統音楽研究センター特別研究員を経て、2012年より同センター准教授。

おもな研究テーマは、平安・鎌倉時代の雅楽古譜（楽器譜、舞譜）の解説と演奏。一方で、さまざまな民俗芸能調査研究にも携わる。

■日時 11月5日（日）13:30～15:00（13:00～受付）

■会場 生涯学習センター 第1ホール

■定員 先着100名 ※小学生以下は保護者同伴

※定員は新型コロナウイルス感染症の状況により
変動の可能性有

■参加費 無料

■特典 抽選で1名に^{りゅうてき}龍笛をプレゼント！

■申込 10月2日（月）～19日（木）申込フォームから >>>



(4) 貝合わせ—王朝あそび— 【視覚】 【触覚】

「貝合わせ」は平安時代から伝わる日本の伝統遊戯です。本来の貝合わせは「合わせもの」のひとつとして貝殻の色合いや形の美しさ、珍しさを競う貴族の遊びでした。

一方、蛤の貝殻を円形に並べて地貝とそれに合う出貝を探す遊戯は「貝覆い」といい、貝覆いを納める「貝桶」は伝統的な婚礼道具のひとつとして江戸時代に盛んに作られました。「貝覆い」はのちに「貝合わせ」とも呼ばれるようになりました。



絵付体験の後、みんなで貝合わせに挑戦します。

■講師 さとうともこ 佐藤 朋子 さん

貝合わせ貝覆いとも藤 代表。

京都にて貝合わせ制作用の蛤貝殻の販売を専門に行う「とも藤」では、画家佐藤潤が手がける貝合わせと貝覆いの販売、大人から子どもまで楽しめる貝合わせ遊びの普及を通して蛤の文化を発信している。

■日時 2月10日(土)

①10:30~12:00 (10:00~受付)

②13:00~14:30 (12:30~受付)

■会場 宇治市文化センター 練習室3・4

■定員 各回親子5組10名 ※先着順

■参加費 300円

■特典 全員に貝みくじをプレゼント!

■申込 1月4日(木)~22日(月) 申込フォームから

①10:30~ >>>



②13:00~ >>>




「私」の「光る君」へ

～源氏物語ミュージアム連続講座～

令和5年4月12日
宇治市教育部博物館管理課
課長 家塚(0774-39-9300)

紫式部が『源氏物語』を執筆した時代背景を踏まえ、紫式部自身、物語の登場人物、そして今日の作家や読者にいたるまで、各々の「私」が描く「光る君」像に、全10回の連続講座から迫ります。

1 講座概要

回	開催日	演題	講師	応募締切
1	5月31日 (水)	紫式部と藤原道長	臈谷壽さん (おぼろやひさし) 同志社女子大学名誉教授 公益財団法人古代学協会理事 会長	4月30日 (日)
<p>11世紀初め、藤原摂関家の全盛期、頂点を極めた藤原道長の時代に、紫式部によって『源氏物語』が書かれました。宮廷生活を中心に、皇族、貴族の世相を余すところなく描写しています。道長の存在なくしてこの物語は生れ出なかったのです。『源氏物語』が執筆された背景に迫ります。</p> <p>【講師プロフィール】 藤原道長に関するご研究の第一人者。『藤原道長』など多数の著書を執筆。 源氏物語千年紀委員会、古典の日推進委員会の企画・運営に携われ、瀬戸内寂聴先生とは長年にわたり交流。</p> 				

	開催日	演題	講師	応募締切
2	6月15日 (木)	能に描かれた夕顔の儂い夢	河村晴道さん (かわむらはるみち) 能役者シテ方観世流	5月31日 (水)
3	7月27日 (木)	紫式部はなぜ『源氏物語』を書いたのか —「いづれの御時にか」に込めた思い—	山本淳子さん (やまもとじゅんこ) 京都先端科学大学教授	6月30日 (金)

4	8月17日 (木)	紫式部は内裏を知らない —「里内裏」というところ—	野口孝子さん (のぐちたかこ) 国際日本文化研究センター 共同研究員	7月30日 (日)
5	9月21日 (木)	『源氏物語』における人的ネットワーク —ゆかり・たより・とぶらひ—	京樂真帆子さん (きょうらくまほこ) 滋賀県立大学教授	8月31日 (木)
6	11月16日 (木)	『源氏物語』の女性たちの「妄執」	有松遼一さん (ありまつりょういち) 能楽師ワキ方高安流	10月31日 (火)
7	12月14日 (木)	『源氏物語』と現代作家 —それぞれの「光源氏」—	中周子さん (なかしゅうこ) 大阪樟蔭女子大学名誉教授 田辺聖子文学館館長	11月30日 (木)
8	令和6年 1月24日 (水)	紫式部と源氏物語	福嶋昭治さん (ふくしましょうじ) 園田学園女子大学名誉教授	12月27日 (水)
9	令和6年 2月15日 (木)	「光る君と聞こえけむ故院」の物語 —宇治十帖からの眺望—	安藤徹さん (あんどうとおる) 龍谷大学副学長・教授	令和6年 1月31日 (水)
10	令和6年 3月1日 (金)	紫式部が生きた平安貴族社会	佐古愛己さん (さこあいみ) 佛教大学教授	令和6年 2月16日 (金)

2 会場

宇治市生涯学習センター第1ホール

3 時間

各講座とも 14:00～15:30 (13:30～受付)

4 募集人数

各講座 100人 (2回目開催分は80人)

※多数の場合は抽選

※定員は新型コロナウイルス感染症の状況により変動の可能性有

5 参加費

各講座 600円 (源氏物語ミュージアムの観覧料含む)

6 応募方法

往復はがき、もしくはEメール (kozamuseum@city.uji.kyoto.jp) に、「連続講座 第〇回」、郵便番号、住所、氏名 (ふりがな)、電話番号を記入。締切日必着で宇治市源氏物語ミュージアム(〒611-0021 宇治市宇治東内45-26)へ。持参で申し込む場合は、返信用はがきだけで可。

※1枚のはがきにつき1講座1人まで。Eメールで応募の場合も、1通のメールにつき同様。(当館からのメール案内が受信できるよう設定してください)。

※各申し込み方法での重複応募は不可。

超！入門講座 宇治で源氏物語を読むために

～源氏物語ミュージアム入門講座～

本講座は、『源氏物語』を楽しむための基礎知識、知っているのと役に立つ内容を中心に開催します。

1 開催日

3回分を1クールとして開催

令和5年 6月14日（水）、7月5日（水）、8月9日（水）

※9月以降については第2クールとして改めて募集

2 時間

10:00～11:30（9:30～受付）

3 会場

宇治市生涯学習センター第1ホール

4 講師

家塚智子（宇治市源氏物語ミュージアム館長・学芸員）

5 募集人数

100人

※多数の場合は抽選

※定員は新型コロナウイルス感染症の状況により変動の可能性有

6 参加費

300円（第1クール3回分）

7 応募方法

往復はがき、もしくはEメール (kozamuseum@city.uji.kyoto.jp) に、「入門講座」、郵便番号、住所、氏名（ふりがな）、電話番号を記入。5月25日（木）必着で宇治市源氏物語ミュージアム（〒611-0021 宇治市宇治東内 45-26）へ。持参で申し込む場合は、返信用はがきだけで可。

※1枚のはがきに「第1クール3回分」につき1人まで。Eメールで応募の場合も、1通のメールにつき同様（当館からのメール案内が受信できるように設定してください）。

※各申し込み方法での重複応募は不可

新茶・新緑のうじツアーリズム

令和5年4月12日
宇治市産業観光部農林茶業課
課長 齊藤 (0774-20-8723)
宇治市都市整備部公園緑地課
課長 安留 (0774-20-8795)
宇治市産業観光部観光振興課
課長 木田 (0774-39-9408)

春の陽気に誘われお出かけしたくなるこの季節、宇治では新茶や新緑にちなんだイベントを開催しています。

1 新茶編

・宇治新茶・八十八夜茶摘みの集い

《京都府茶業会議所、京都府茶生産協議会、京都府茶業協同組合、
宇治茶の郷づくり協議会》

日 時：5月2日（火）午前10時から午後3時まで

場 所：宇治茶会館

定 員：午前の部300名、午後の部300名

参加費：1人1,000円（小学生未満は無料）

申 込：府茶業会議所ホームページまたは
ちらし掲載ハガキより

内 容：茶摘み体験、宇治新茶のホットプレート製茶、
宇治新茶の淹れ方体験 他



・市民茶摘みのつどい 《宇治市農林茶業課》

日 時：5月14日（日）午前10時から正午まで

場 所：茶業センター茶園

定 員：1回50名（4回の入替制）

参加費：無料

申 込：窓口もしくは電話4月26日（水）まで先着順

内 容：茶摘み体験

2 新緑編

・ 緑のウォークラリー 《宇治市公園緑地課》

日 時：4月29日（土・祝）午前9時半から午後3時まで

場 所：宇治市植物公園、太陽が丘

参加費：入園料無料

内 容：デジタルカメラ・スマホで、各所に設置された写真撮影ポイントを撮影し周ると、ゴール地点で花苗をプレゼント
(先着1,000名)

3 その他

・ GWにおける臨時駐車場 《宇治市観光振興課》

日 時：令和5年4月30日（日）、5月3日（水・祝）～5月6日（土）
午前9時半から午後4時半まで

場 所：宇治市役所 北側2層式駐車場（駐車可能台数 約160台）

料 金：無料

令和4年の観光入込客数

令和4年1月1日から12月31日までの宇治市の観光入込客数は404万9千人となりました。

1 内訳

(単位：千人)

	令和4年	令和3年 (前年)	4年－3年
①神社・仏閣 (平等院、宇治上神社ほか)	1,585	1,046	539
②博物館及び観光施設 (市営茶室「対鳳庵」、源氏物語ミュージアム、歴史公園ミュージアムほか)	117	62	55
③大規模公園 (太陽が丘、宇治市植物公園ほか)	1,957	1,031	926
④リゾート施設及びレクリエーション施設 (アクトパル宇治ほか)	179	138	41
⑤行・祭事・イベント	211	64	147
宇治川さくらまつり	63	0	63
県まつり	0	0	0
その他	148	64	84
合計 (①+②+③+④+⑤)	4,049	2,341	1,708

2 全体の概況

令和4年の宇治市の観光入込客数は前年比約173%の404万9千人となりました。

新型コロナウイルス感染症の影響で、令和3年の観光入込客数は昭和58年の調査開始以降過去最低となりましたが、国内旅行喚起に向けた様々な施策やイベントの再開、外国人観光客の入国解禁により観光入込客数が増加してきていると考えられます。

4年ぶりの再開 友好都市カナダ・カムループス市を

訪問する中学生を募集

令和5年4月12日
宇治市市長公室秘書広報課
課長 柯(0774-20-8701)

友好都市カナダ・カムループス市の青少年との親善交流を通して、国際性豊かな青少年を育てることを目的に、友好都市カナダ・カムループス市に派遣する中学生を募集します。

1 実施日

7月27日（木）出発～8月2日（水）帰国の7日間

※ 前半3泊はカムループス市でホームステイ（2人1組）、
後半2泊はカナディアンロッキー等の視察・研修

2 対象

宇治市内在住の中学生

3 募集人数

10人（多数の場合は抽選）

4 参加負担金

約16万円（旅券申請費用や個人的費用を除く）

5 募集期間

5月10日（水）から5月24日（水）まで

6 応募方法

必要書類を秘書広報課秘書係まで提出（郵送可）

※必要な書類・様式は秘書広報課秘書係と各宇治市立中学校にあります。

また、宇治市ホームページからダウンロードできます。



令和元年（2019）年7月カムループス市訪問時
ホームステイ先の家族と撮影